

○3月8日（土） 【祝 卒業】令和6年度卒業式 挙行

温かな春の日差しが降り注ぐ中、松江市立湖南中学校 令和6年度卒業証書授与式を挙行了しました。第50期卒業生の皆さんは、希望に満ちて湖南中学校から巣立っていきました。



今年度の卒業生162名が、黄色い花飾りを胸につけ、ご来賓と保護者の皆様、2年生と教職員が待ち受ける体育館に入場してきました。今年から体育館の中央に赤い絨毯で花道を作り、卒業式を華やかに演出しました。今年の卒業生が初めて赤絨毯を通ります。卒業生全員が着席して卒業式が始まりました。学級担任が呼名をし、卒業生が感謝や決意の気持ちを込めた返事をして起立しました。その立ち姿を、保護者の皆さんにご覧いただけて良かったと思います。全員の呼名終了後、学級代表の生徒5名に校長から卒業証書を授与しました。続いて校長が式辞を述べ、その中で「卒業生の三年間を振り返り、人の成長と失敗の積み重ね」について卒業生にメッセージを伝えました。次にご来賓を代表してPTA会長の三浦さんから、卒業生と保護者の皆さんにご祝辞をいただきました。その後、在校生を代表して生徒会長の森脇さんが送辞を述べました。これに答えて卒業生代表の河本さんが答辞を述べ、たくさんの人に感謝の気持ちを伝えました。





式の中で卒業生が見せてくれた姿は、凛としていて大変立派でした。新しい世界に向かって新たな一歩を踏み出そうとする若者の気持ちが、体中から発散されていたように感じました。卒業生を送り出す2年生の姿も、卒業生への感謝と温かく見送る気持ちが込められていて、厳粛な卒業式を盛り上げてくれました。



式の後半には、式歌「旅立ちの日に」を生徒と教職員で歌いました。指揮と伴奏は卒業生の代表が行いました。体育館中に歌声が響いて、大きな感動に包まれました。最後に校歌を参列者全員で歌いました。3年生の皆さんは、参列者の皆さんに見送られて、胸を張って巣立っていきました。



式後、各学級で卒業証書を受け取り、最終学活で最後のひとときを過ごして、3年生の皆さんは卒業していきました。昇降口から外へ出たところで、2年生が見送りをしてくれました。生徒会執行部の面々が企画したイベントを、2年生全員が協力して実現してくれました。代表生徒がリーダーとなってエールを送り、残りの2年生全員が2・3階の教室のベランダに並び、合図に合わせて卒業生へのメッセージを表示しました。卒業生からも、2年生に向けてエールを返してくれました。昇降口前に卒業生、2年生、教職員、保護者の皆さんが集まって、盛大に卒業生を送り出すことができました。

ご卒業おめでとうございます。卒業生の皆さんの新しい世界での活躍をお祈りしています。

